



2023 茶屋七夕フェスタ



実施概要

令和5年7月1日（土）～7月7日（金）の期間、
「茶屋さくら通りとその周辺地域」において、

- 茶屋之町と周辺エリアの魅力発信
- 茶屋之町の歴史を未来へつなぐ

以上の2点をコンセプトに掲げ「茶屋七夕フェスタ」を開催いたしました。

主催：茶屋さくら通り協議会、共催：武庫川女子大学

協賛：周辺事業者18社



実施内容①（七夕の回廊）

道路の照明灯や電柱に笹20本、
旧宮塚町住宅へ笹2本を設置しました。
七夕飾りの作成は、
自治会が中心となり行いました。



実施内容②（短冊に願いを）

イベント期間中の協賛店舗および
7月2日（日）テントブースにて短冊を
配布し、願い事を書いて、道路上の笹に
飾ってもらいました。



実施内容③
(はなさか住民プロジェクト)
【武庫川女子大学】



さくらの老木に、
さくらの花をかたどった短冊を
飾りつけ満開にしました。



実施内容④
(七夕飾りワークショップ)
【武庫川女子大学】



さくらの形をした短冊を手作りするワーク
ショップを開催しました。内訳は、精道キッズ
スクエアにて2回、7月2日(日)には茶屋さ
くら通り周辺の店舗にて2回の開催です。



実施内容⑤
(えほんみらいプロジェクト)
【武庫川女子大学】



茶屋之町周辺のエリアを舞台にした絵本を作
成し、まちの魅力を発信しました。絵本のキ
ャラクターグッズを販売し、売上は製本代に
充てます。来場者アンケートを元にした、
まちの未来構想を絵本に加える予定です。



結果

1週間に渡る企画ではありましたが、当初から七夕飾りが数多く取り付けられ、非常に雰囲気の良いイベントにすることができました。フェスタへの参加者は、主催者調べで897人に上りました。

今後の展開

今後のイベントについては、対象となるエリアを拡大し公共空間を活用しながら、様々なデータを収集する社会実験として実施し、どのようなまちにしたいのかを考え、実現していくイベントにしていく予定です。今後のイベントに乞うご期待ください。